

<<<取扱説明書>>>

この度は当社の「KD-30G」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。本製品を安全・最適にお使い頂くために、ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読み頂き、正しくご使用下さい。

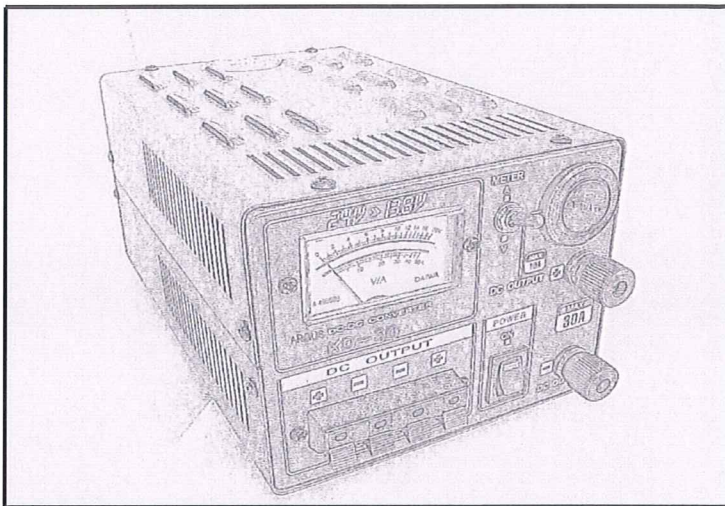
警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡又は重傷を負う可能性が想定されています

注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、第三者に人的物的損害をあたえる可能性が想定されています。

○本器の保証範囲は本器のみの限定保証です。従って本器の故障によって発生した、二次的な人的・物的保証は一切行いません。

○使用上の警告・注意に反した行為・取り扱いをした場合の対人・対物の保証責任は負いません。

○本器に使用される機器に、漏電事故が無い点検して下さい。漏電事故を起こしているにもかかわらず本器を使用して電子回路が破損した場合は、保証期間内でも保証責任は負いません。



警告

危険! 入力コードを延長する場合、コードやコネクタの定格容量が不足すると火災・やけど・バッテリー破損の原因となります。延長する場合は販売店へ御相談下さい。

危険! バッテリーへの接続は始めにマイナス側を接続し、次にプラス側を接続します。取り外しはプラス側から行ってください。

危険! バッテリーから配線を外すときは始めにプラス側を外し、次にマイナス側を取り外して下さい。

危険! 本器は運転走行等の妨げにならない所にしっかりと固定して下さい。取り付けが外れると、ケガ・やけどや故障の原因となります。

危険! 万一煙がでていたり、臭いがする等の異常状態のまま使用すると、火災・バッテリー破損の原因となります。直ちに電源スイッチを切り、結線コード類を外して下さい。修理は販売店へ依頼し、お客様が修理することは危険ですから絶対におやめ下さい。

危険! 本器のカバーやパネルを外したり、改造しないで下さい。火災やバッテリー破損、故障の原因になります。

危険! 電源コードを傷つけたり、加熱したり、引っ張ったり、無理に曲げたりするとコードが破損し、そのまま使用すると火災やバッテリー破損の原因となります。

危険! 本器に空いている通気穴に金属類や燃えやすいものなど異物を入れたり、飲み物などをこぼしたりしないで下さい。小さなお子様がいる場合は特にご注意ください。万一異物がケース内に入った場合は、電源スイッチを切り配線コードを取り外し直ちに販売店に御相談下さい。そのまま使用しますと火災やバッテリー破損の原因になります。

本器のケースは放熱器の役割を果たしておりますので、熱で変形しやすいもの、燃えやすいもの、可燃物等の近くに本器を設置しないで下さい。本器は上下・左右に適切な隙間を空け、風通しの良い場所に設置し、後部にはやや多めの隙間を空けて下さい。又、本器ケースの通風穴は絶対にあふさがらないで下さい。

本器の保護回路が万一作動するときは、使用機器の消費電流が過大電流か、又はその他の異常が発生しています。使用を中止して使用機器の定格電流等を確認する等、原因の確認を行い、完全に取り除いた後、使用を再開して下さい。特定できない場合は販売店に御相談下さい。

次のような場所での使用は避けて下さい。

- (1) 直射日光・雨水・潮水のある場所。
- (2) 砂塵・ホコリの多い場所や薬品・可燃物等の近く。
- (3) ヒーター等の温風が当たる場所、エンジン等他の熱源の近く。
- (4) 急カーブや急ブレーキ等の急制動や高波などの際、本器が危害を及ぼすような場所
- (5) 布団・紙等、燃えやすいものの近く

注意

○本器を長期ご使用にならないときは、安全のため配線を外して下さい。

○バッテリー充電、モーター、一部のランプ、その他 起動時に定格の数倍以上の電流が流れる機器を使用した場合、故障の原因となることがあります。

○無線機を使用する場合は＋の極性を間違わないようにして下さい、故障の原因となります。

○保護回路作動中は速やかに接続機器を外し、原因を取り除いて下さい。そのままの状態では長時間放置しないで下さい。

○規格外のヒューズは使用しないで下さい

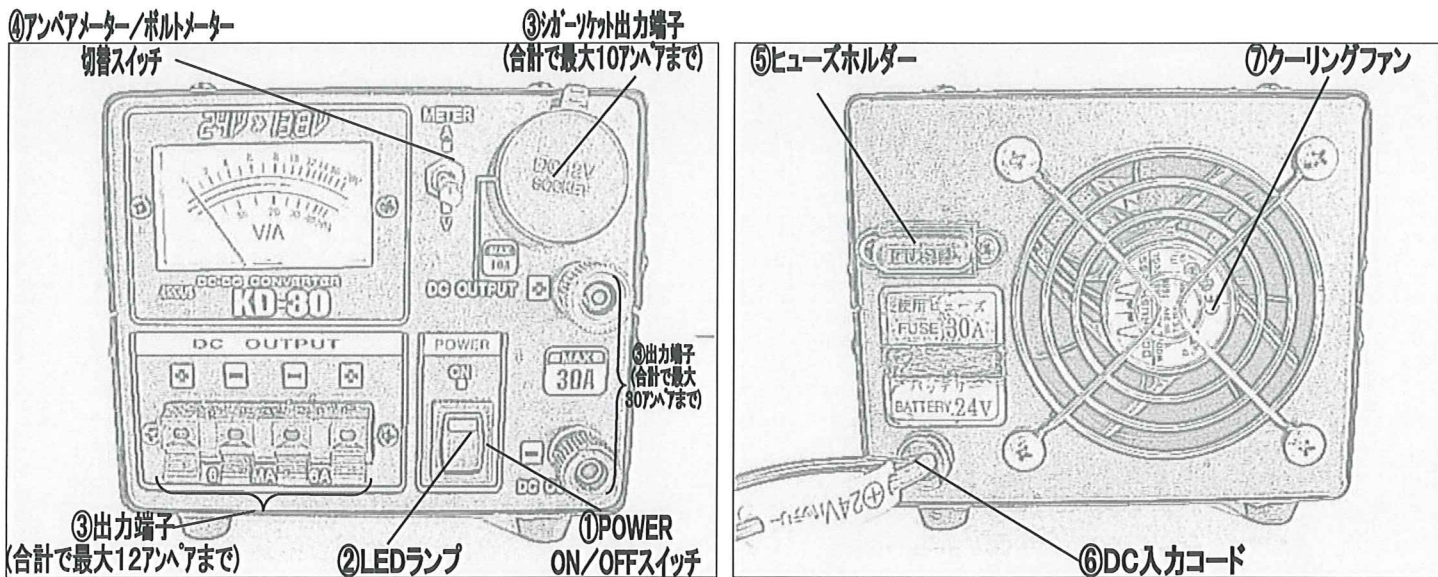
○ODCコードの端子にギボシ端子やACプラグを使用しないで下さい、接触不良の原因となります。アルミ管の圧着やハンダでしっかりと固定して下さい。

○本器を用途以外で使用された場合に発生した故障・事故につきましては、一切の責任を負いかねます。

接続方法

- ①本器の電源スイッチをOFFにしてから、入力コードの黒色をバッテリーの－極に接続し、次に赤色コードを＋極に接続します。
- ②接続する機器の電源スイッチをOFFにします。接続機器の電源コードを＋の極性を間違わないように注意し、出力端子に接続します。
- ③本器の電源スイッチをONにしますと、緑色のLEDが点灯し、「使用できる」状態になります。
- ④接続機器の電源をONにします、電源を切る場合は接続機器の電源をOFFにしてから、本器の電源をOFFして下さい。

各部の名称とはたらき



- ①POWER : 電源スイッチONで電源が入ります。
- ②LEDランプ : 電源ONで点灯、保護回路が作動すると消灯し「使えない」状態になります。原因を解除し、再度電源スイッチを入れれば点灯し「使用できる」状態になります。
- ③DC OUTPUT : 出力端子です（6アンペア用・30アンペア用）、赤が＋、黒が－です。
- ④メーター切替スイッチ : 電圧／電流の表示切り替えスイッチです。
- ⑤ヒューズホルダー : 指定外のヒューズは使用しないで下さい。
- ⑥DC入力コード : DC 24Vバッテリーに接続します。赤が＋、黒が－です。
- ⑦クーリングファン : ケース内の温度が上昇するとサーモスイッチにより自動的に作動します。

仕様

型式	KD-30G
入力電圧	DC 20～30V
出力電圧	DC 13.8V
出力電流	最大32A・連続30A
無負荷電流	80mA
保護回路	入出力逆接保護・出力過負荷保護・出力短絡保護・入力過電圧保護
出力表示	電流計・電圧計(切替式)
寸法(mm)	W128×H104×D200
重量	約2.3Kg



使用上の注意(共通)



///設置について///

- 通風の為、本機の回りに適度な空間を空け、風通しの良い場所に設置して下さい。
- 直射日光の当たるところや、熱源の近く等、温度の上がりやすい場所には設置しないで下さい。
- 水・水滴、及び水蒸気などの霧状のものも含め、あらゆる液体の影響を受ける場所や、湿気が多い場所には設置しないで下さい。
- 潮風が当たる場所・海水の近く等、塩害が発生しやすい場所、及び化学物質の影響を受けやすい場所には設置しないで下さい。
- 振動の多い場所には設置しないで下さい。
- 急制動・災害・その他の際に、本機が人体に危害を及ぼさない様、安全な場所に適切な固定方法で設置して下さい。
- 埃・砂塵等が多い場所には設置しないで下さい。
- バッテリーから発生するガスなど、あらゆるガスが溜まる場所には設置しないで下さい。
- 子供の手の届かない所に設置して下さい。
- 設置する際には、入力側・出力側共に、本機から全ての接続・配線が外されていることを、必ず確認して下さい。

///保管について///

- 本機を保管する場合には、上記の ///設置について/// と同じ環境・状態で保管して下さい。

///使用について///

- 本機への入力全てにおいて、仕様で規定された以外のものを使用したり、接続したりしないで下さい。
- 本機からの出力全てにおいて、仕様で規定された以外のものを使用したり、接続したりしないで下さい。
- 通電中は本機に触らないで下さい。放熱の為、本機が熱くなっている場合があります。(本機の外観ケースは、効率的な作動の為、放熱の役割をはたしています。)
- 上にものを載せたり、乗ったりしないで下さい。
- 衝撃を与えたり落としたりしないで下さい。
- ガソリン・灯油・シンナー等、可燃性のものや、燃えやすいものを近づけないで下さい。
- 本機の内部に針・ヘアピン・鉄粉など、金属を入れないようにして下さい。

- ケーブル・コードを無理に曲げたり、束ねたり、加工しないで下さい。又、キズを付けたり、破損させないで下さい。

- 入力、及び出力のケーブル・コードは、適切な長さ・太さのものを使用し、長過ぎる、又は細過ぎるものは使用しないで下さい。

- 入力、及び出力のケーブル・コードを延長しないで下さい。電圧の降下やその他の異常が発生し、正常に作動しない場合があります。

- 無人での使用はしないで下さい。

///その他///

- 分解や修理・改造は絶対に行わないで下さい。又、分解・修理・改造された製品は、保証対象外となりますので、御了承下さい。

※本体ケースを開けた場合も含みます。

- お手入れの際は、必ず本機への接続を入力・出力共に全て外してから行って下さい。又、本機の掃除はシンナー等の有機溶剤や洗剤は使用せず、乾いた布を使用下さい。

- 本機が破損・故障した場合は、すぐに接続された配線を全て外し、販売店にお持ち下さい。

- 本機を誤った方法や、用途以外で使用された場合に発生した故障・事故等には、一切の責任を負いかねます。